


<https://amano-yukio.jp/>

千葉県議会議員（千葉市稲毛区）ゆきお

# 天野行雄

 天野 ゆきお 〒263-0024 千葉市稲毛区穴川2-12-6  
 政務活動事務所 TEL 043-308-7272 FAX 043-308-7171  
 E-mail yukio.amano@nifty.com

No.29



## 千葉県議会報告

### 令和8年度予算委員会に登壇！

#### 「賃上げに対する県の対応について」

令和8年度予算案について議論をする予算委員会が3月2日から4日にかけて開催されました。3月3日の午後に登壇の機会を得て「賃上げに対する県の対応」について千葉県の執行部に対して質疑を行いました。概要については次の通りです。

もっと

# 手取りを増やす



食料品やエネルギーコストの上昇は、県民生活を直撃し、大変厳しい現状です。

生活の糧である賃金ですが、賃上げは、この2年間は5%を超え30年ぶりの高水準でしたが、昨年の実質賃金はマイナス1.3%であり、四半世紀にわたり横ばいから下落傾向で推移しており全く手取りは増えていません。

3年前の岸田政権時に、労働界、経済界、政府の代表者からなる政労使会議を速やかに再開し、賃上げの必要性について一致したメッセージを打ち出し、社会の機運を高めるよう国民民主党が要請し、政府が政労使会議を再開しました。それまでの賃上げは1~2%台でしたが、再開した3年前には3%台、この2年は5%台の賃上げを実現し、このトレンドを止めてはいけません。一方では、労働組合のない中小企業の賃上げを、どの様に実現するのかも課題となっています。

賃上げの実現の重要性に加えて、私が課題として捉えていることですが、千葉県は日本の縮図と言われ都市部と周辺部では産業構造も人口構造も相違しており、特に、周辺地域の地場産業は労働組合のない中小企業が多く、地域間や市町村間で賃上げ水準の格差の発生が懸念され、それは地域間の賃金格差の拡大につながります。

就職先を選択する重要な要素である労働条件の悪化は、現役世代の地域からの人口流出の加速につながり、疲弊した地域がさらに追い込まれることとなります。だからこそ、しっかりと県内全域で価格転嫁の必要性や賃上げに対する機運を高めるとともに、地域の賃金水準や賃上げの実態や課題を把握し対策を図る必要があります。

このような実態と課題を示した上で質疑を交わし、今後は行政や企業で構成する地域勉強会の充実を図り、政労使会議の内容や国や県の支援制度などについて周知・徹底を図っていききたいとの回答を得ることが出来ました。県の積極的な取り組みを期待をします。その上で以下について政策要望を行いました。



### 1 地域単位での政労使会議の開催による賃上げに対する機運の醸成

春季生活闘争の妥結結果が、社会相場の底上げにつながります。次年度は、賃金交渉前のタイミングを見計らって、県内全域で賃上げに対する機運を高めるために、県で行う地方版政労使会議に加えて地域振興事務所単位や市町村での地域版政労使会議の開催。

### 2 賃金・賃上げの県内での地域間格差の解消・地域間格差の把握

現在、都道府県や地域単位での賃金や賃上げ実態の把握がされておらず、県内の地域間の賃金格差の実態は不明です。都市部と周辺地域の格差は拡大しているものと想定されます。

これ以上、周辺地域の人口減少を進行させないために、地域単位での賃金実態調査と賃上げをはばむ地域間格差や課題の把握と対策の実施。

### 3 県内企業に対する支援策の周知徹底

中小企業賃上げ促進税制や各種補助金などの賃上げ支援策がキチンと全ての企業や個人事業主まで周知徹底され有効的に活用されているのか不明であり、国や県の支援策の十分な周知。

令和8年の賃上げ実態を確認しながら県に対して継続した要請を進めるとともに、次年度の賃上げにつなげていきます。





### Q1 賃上げ(ちんあげ)とは？

**A1** 賃上げとは、企業が従業員の給与(基本給、時給、ボーナスなど)を引き上げる行為のことです。目的は主に、物価高への対応、従業員のモチベーション向上、人材の確保・定着です。主に「定期昇給(定昇)」と「ベースアップ(ベア)」の2つの手法で行われます。



### Q2 実質賃金とは何ですか？

**A2** 労働者が実際に受け取った給与である名目賃金から、消費者物価指数に基づく物価変動の影響を差し引いて算出した指数です。労働者が給与で購入できる物品やサービスの量を示しており、個人消費の動向にも影響します。厚生労働省が毎月勤労統計調査で公表しています。

### Q3 政労使会議の目的は何ですか？

**A3** 政労使会議は、高市総理の「継続的に賃上げできる環境を整備する」という政府の方針や具体的な取組を皆様にもお伝えして、全国隅々まで浸透させるという考えを踏まえて、地方における賃金引上げに向けた機運の醸成を図るため、47都道府県で地方版政労使会議が開催され、千葉県では毎年開催している公労使会議のなかで対応しています。

3年前に国民民主党が岸田総理に対して政労使会議の再開を要望して実現しました。

### 【賃上げ率と実質賃金の推移】

年	賃上げ(連合)	実質賃金(厚労省)	備考
2021年	1.78%	0.6%	賃上げ1~2%台で推移
2022年	2.07%	-1.0%	
2023年	3.58%	-2.5%	政労使会議再開
2024年	5.10%	-0.3%	賃上げ30年ぶり高水準
2025年	5.25%	-1.3%	



## もっと 国民民主党の政策2026 手取りを増やす

実現に向けて、今回の予算委員会では「賃上げ」をとりあげて県に対して政策提言を行いました。もっと手取りを増やすために国政と県政で連携のうえ「対決より解決の政治姿勢」で取り組みを進めていきます。

### 減税



- 住民税の控除額の引き上げ
- 所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)
- 消費税の一律5%、インボイス廃止

### 社会保険料を軽減



- 「社会保険料還付制度」の創設
- 「130万円の壁突破助成金」の創設
- 賃上げする中小企業の事業主負担を半減

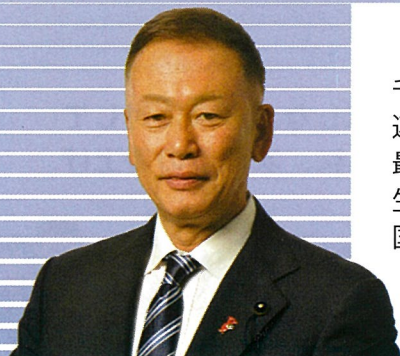
### 住宅を安く手頃に



- 中低所得者向けの家賃控除制度創設
- 空き室税を導入し、不動産の投資目的売買を抑制
- お手頃な家賃の住宅を子育て世帯や単身高齢者に供給

### 生活コストを安く

- 電気代値下げ  
(再エネ賦課金廃止2万円程度/年)
- 灯油代、ガス代、水道代の通年値下げ



### 【天野 ゆきお 経歴】

千葉県銚子市にて出生 東京電力(株)千葉支店に入社し、千葉営業所に配属  
 連合千葉副事務局長を経て、千葉県議会議員(現在5期目)となる  
 最終学歴は、神奈川大学大学院修了(法学修士)  
 生涯学習の一環として、放送大学に在学し履修中  
 国民民主党千葉県連 前幹事長を務める

趣味：トライアスロン、釣り、オートバイ、ハイキング  
 アウトドアスポーツ全般と旅、写真、ガーデニング 他

<https://amano-yukio.jp/>



【発行】  
 天野ゆきお政務活動事務所  
 住所 千葉市稲毛区穴川2-12-6  
 電話 043-308-7272  
 FAX 043-308-7171